

令和7年度第8回朝来市教育委員会 定例会議録

1 日 時 令和7年11月20日(木)

開会 午前10時30分 閉会 午前11時24分

2 開会宣言

3 会議録署名委員の指名 (足立委員) (青田委員)

4 会議録の承認

令和7年度第7回会議録署名委員 (能見委員) (足立委員)

5 教育長報告

6 報告事項

(1) 令和7年度 冬季休業中の生徒指導について

(2) 学校業務改善実践に係るアンケートについて

(3) 教育委員会行事予定について

7 その他

(1) 総合教育会議のふりかえり

(2) その他

(3) 次回教育委員会の日程について

日時：令和7年12月18日(木) 9時00分

場所：朝来市役所 本庁舎 403 会議室

(4) こども園訪問の日程について

日時：令和7年12月18日（木）11時00分

場所：東河こども園

日時：令和8年 月 日（ ）11時00分

場所：竹田こども園

8 閉会

9 出席委員 教育長 小倉畑 祐貴

教育長職務代理者 青田 勉

委員 足立 武裕

委員 高内 祥子

委員 能見 愛子

10 出席職員 学校教育課長 神谷 芳彦

学校給食センター所長 藤本 宏子

学校教育課副課長 岡口 徹也

学校教育課副課長 清水 裕貴

朝来市教育委員会会議録

令和 7 年度第 8 回定例委員会（令和 7 年 11 月 20 日）

開会 午前 10 時 30 分

○ 事務局

皆様、改めまして、こんにちは。委員の皆様には、本日の次第につきましては事前に配付させていただいております。

それでは、ここからは教育長に進行をよろしくお願ひいたします。

○ 小倉畠教育長

ただいまから、令和 7 年度第 8 回朝来市教育委員会定例会を開会いたします。

本日は 4 名の委員の出席ですので、会議は成立いたします。

本日の会議に出席する職員ですが、神谷学校教育課長、藤本学校給食センター所長、岡口学校教育課副課長、清水学校教育課副課長の 4 名でございます。

次に、次第 3、「会議録署名委員の指名」を行います。

会議録署名委員には、足立委員、青田委員にお願いいたします。

次に、次第 4、「会議録の承認」に移ります。令和 7 年 10 月 17 日に開催しました令和 7 年度第 7 回朝来市教育委員会定例会の会議録は、委員の皆様に事前に配付しておりますが、何かお気づきの点はございませんか。

特に御意見がないようですので、定例会の会議録は、原案のとおり承認することに御異議ありませんか。

それでは、第 7 回定例会の署名を能見委員、足立委員にお願いいたします。

ありがとうございました。次に、次第 5、「教育長報告」に移ります。学校教育課から報告いたします。

○ 神谷課長

それでは、資料 1 ページ、別紙 1 を御覧ください。

令和 7 年 10 月 17 日から 11 月 20 日までの教育長の動向につきまして、主なものを報告いたします。

10 月 17 日、金曜日、校長ヒアリング、和田山中学校、生野中学校、朝来中学校、梁瀬中学校を実施しました。

また、定例教育委員会を開催しております。

10 月 18 日、土曜日、朝来市小学生陸上競技大会が和田山中学校で開催されました。

10 月 21 日、火曜日、教育委員会学校訪問を実施いたしまして、枚田小学校を訪問しまし

た。

また、同日、英語講師招聘研修が竹田小学校で開催されました。

10月22日、水曜日、校長ヒアリング、枚田小学校、梁瀬小学校、竹田小学校を対象に実施しました。

10月23日、木曜日、校長ヒアリングを東河小学校、糸井小学校、生野小学校を対象に実施しました。

10月25日、土曜日、中学校体育祭が和田山中学校、朝来中学校で実施されました。

10月26日、日曜日、但馬やまびこの郷 30周年記念式典が開催されました。

10月28日、火曜日、教育委員会学校訪問を実施し、糸井小学校を訪問しました。

また、同日、総合教育会議が開催されました。

10月29日、水曜日、朝来の教育を考える協議会が開催されました。

10月30日、木曜日から10月31日の金曜日にかけて、令和7年度近畿都市教育長協議会研究協議会が滋賀県大津市で開催されました。

11月1日、土曜日、授業公開として、全校演劇が東河小学校で実施されました。

11月2日、日曜日、中学校体育祭が梁瀬中学校で開催されました。

また、同日、枚田岡会館文化祭・人権講演会が開催されました。

11月3日、月曜日、和田山文化祭、山東町文化祭が開催されました。

11月5日、水曜日、校長会を実施しております。

11月6日、木曜日、教育委員会学校訪問を実施し、中川小学校を訪問しました。

11月7日、金曜日、同じく教育委員会学校訪問を実施しまして、竹田小学校を訪問しました。

また、同日、但馬中学校国語教育研究大会が朝来中学校で開催されました。

11月8日、土曜日、第28回あさごふれあい人権フェスティバルが開催されました。

11月9日、日曜日、朝来市駅伝競走大会が東河小学校周辺で開催されました。

11月11日、火曜日、教育委員会学校訪問を実施し、山口小学校を訪問しました。

11月13日、木曜日、但馬中学校教育研究会英語部会研究大会が梁瀬中学校で開催されました。

11月14日、金曜日、兵庫県養護教諭研究協議大会が豊岡市で開催されました。

11月15日、土曜日、ふれあい音楽祭が生野小学校で開催されました。

11月16日、日曜日、市制20周年記念式典がジュピターホールで開催されました。

11月19日、水曜日、教育委員会学校訪問を実施し、生野小学校を訪問しました。

11月20日、木曜日、本日です。定例教育委員会を実施しております。

教育長報告につきましては、以上です。

○ 小倉畠教育長

報告が終わりました。何か御質問等はございませんでしょうか。

ちょっと訂正をお願いしたいんですけども、私も気がつかなくて写真を見たら、11月15日のふれあい音楽祭とありますが、ステージにはふれあい音楽会と上がっていました。失礼しました。訂正をお願いしたいと思います。

○ 清水副課長

11月18日の火曜日の叙勲贈呈が延期となっております。すみません、直前になって延期することになりましたので、修正をよろしくお願いします。

○ 小倉畠教育長

そうしたら、2点修正をお願いいたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

次に、本日の委員会では議事案件をありませんので、次第6の報告事項に入ります。

報告事項（1）令和7年度 冬季休業中の生徒指導について、学校教育課から報告いたします。

○ 清水副課長

お手元の資料の2ページ、3ページのに本日提案します生徒指導についてをつけております。

本日報告いたしまして、12月に行われる朝来市の小・中学校長会におきまして、各校にこの生徒指導の市教委としての大きな方針を提案しまして、それを基にしまして、各学校において細かい点の加除修正を加えたものをそれぞれの学校の冬休みの生活の決まりということで、この後提案することになります。

特に冬季休業中ということですので、夏休みと比較しますと家庭で過ごす機会が多いということになりますし、気候的にも暗くなる時期がこの時期ということもありますので、その辺りの点が夏の期間からの特に特記事項で変更しているところかと考えております。

大きなところとしては、例年の内容と変わるところはありませんが、改めて2番、規則正しく実りある生活の確立ということで②のところ、特に年末年始を挟むということもありますから健康的な生活習慣の定着ということで、「早寝・早起き・朝ごはん」などを改めてきちんとすることを周知したいと思います。

また、以前は新型コロナウイルスの件があって、感染症対策のことをかなり強く言っていた部分もあるかと思いますが、今はインフルエンザがすごく市内で流行しているところがあり、学級閉鎖の情報が学校教育課に逐一入ってくることがあります。冬休みの期間もその点を踏まえて、感染症対策に改めて努めるようにということを指示していきたいと考えております。

ます。

それから、④のところに暗くなるのが早くなる時期ですので、④の末尾のところに明るい間に帰宅させるというところも、ここも改めて追記したいと思います。

3番のところです。事故や問題行動のない、安全で楽しい冬休みの生活をというところで、①自転車等の交通規則を厳守させ、事故から守るとともに事故を起こさせないということで、中頃の一個目には一つの例として、飛び出し、自転車の二人乗り・傘さし・イヤホン着用やスマホ使用のながら運転、また以下それぞれ禁止事項も書いてありますが、以前の教育委員会でも議題で挙げたと思いますが、中ほどの一番下のところに、各家庭で自転車の交通反則通告制度（青切符）が来年の4月1日から導入されるということを踏まえまして、特に自転車の交通マナー、交通ルールについては、改めて指示するところを徹底していきたいと考えております。

3ページのところですけれども、最後の⑥番のところですが、野生生物、特に熊のことなんですけれども、昨今ニュースをすごくぎわしているのは特に東北地方で熊が非常に多いということを聞いておりますが、幸いなことに中国山地は今年は作物も割と豊かであると聞いておりますので、近隣でも熊の目撃情報はかなり少なく、今年はなっておりません。ですけれども、油断をしてはいけませんので、改めて特に野生生物との対応ということで、熊を主に念頭に置きまして、注意喚起を進めていきたいと考えております。

以上でございます。

○ 小倉畠教育長

報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

ないようですので、次に報告（2）学校業務改善実践に係るアンケートについて、学校教育課から報告いたします。

○ 清水副課長

続きまして、お手元の資料の4ページ、5ページを御覧ください。

学校業務改善実践に係るアンケート（経年比較）とありますけれども、毎年10月を基準としまして、ここ何年も取っているアンケートになりまして、それぞれの業務改善につながるようなところを見ていくということで、市内各小・中学校の職員の皆さんにアンケートを取っております。

今年少し変わっているところを、まず紹介します。一番上の表のところですけれども、対象教職員数（令和7年から項目名変更）と書いております。その下に、回答数というものを新たに起こしております。対象となる教職員の数を明らかにして、全ての方が完全に回答したとはちょっと言えない部分がありますので、実際に回答された方がどのぐらいかということ

ろを明らかにしました。

といいますのは、4番のところの「あなたは、定時退勤日において定時に退勤するよう心がけていますか?」という、この設問において今年度たまたまなんですが、小学校のところが100%にならない未回答者がちょっと含まれているというところがありまして、例えば1%程度の誤差であればとは思うんですが、10%に至る部分の数がありましたので、そこも踏まえまして、対象の数に対しての回答数、その中の割合というところを明らかにすることを、今回前年からの変更としております。

この場合については、5ページのところの市会計年度任用職員のところについても同じような表記をしておりまして、市会計年度のところでも4番の「あなたは、定時退勤日に」といったところでも、100%にならなかった。84%の回答にとどまっているというところがありますので、その点をまずお示ししておきたいと思います。

それを踏まえまして、市内教職員の方々の意見というか、感じる部分ということで、5番のところ、「あなたの超過勤務の原因は何だと思いますか?」という設問において、それぞれの経年比較を見てとれるかと思います。

中段から下の部分に、「事務処理時間が多すぎる」という項目と、「教材研究や授業の準備の時間が確保できない」という項目が2点ありますが、これは高い水準でずっときておりますので、なかなか改善に至っていない現実があるんだと思っております。

後でも紹介しますが、一番下のところの7番には、「業務改善を実感できたこと」というのを昨年度から入れておりますので、業務改善できた部分もあるかと思うんですが、まだまだ実感には至っていないかなというところがこの辺りから見てとれるかと思います。

また、これも総合教育会議でも議題にありましたが、部活動に関するところ、中学校では高い状態が続いております。先ほどの二つの項目、事務処理時間の負担軽減と教材研究の下のところに「部活動の時間が長い」というところがありまして、これはもう30%から40%ぐらいのところずっと続いておりますので、高止まりしているかなというところも考えられます。

一方で、業務改善アンケートは、分析を市の教頭会に依頼しておるんですが、先日、教頭会をもちましてその中でも提案したものとして、今年にかけて数値が上がってきてるものも幾つかありますので、それを教頭会でも分析してくださいということで言っているところがあります。

それが5番のところの超過勤務の原因の2段目ですけれども、「保護者の要望が多い」という回答が、中学校で増加傾向にあるというところがあります。ちょっとまだ原因についてはきちんと把握していませんけれども、傾向としてはこれがかと思います。

また、4個目にある「校内の会議が多い」というものは、小学校でこれも増加傾向にあるということですので、この辺りのところが次の改善の課題かなと思います。

また、この5番の一番下の表のところ、「事務機器やIT機器が古い」と回答しているところが、小学校ではこれが伸びてきています。これについては前年度からの要望もあるのが、職員が職員室で使うパソコン、校務系のパソコンと私たちは呼んでいます。これが起動がすごく遅いということでの指摘をいただいております。市教委としましては、順次計画的に更新を進めてはいるんですけども、全ての教職員の皆さんにそれが行き渡つてるところがまだ足りていないということもあります。今年に関しては小学校でそれが顕著に感じられるということで上がってきているのかなと判断します。

児童生徒用のICT機器のタブレットは今年度9月に大きく更新をしまして、それを使ってる職員の先生方もそのよさを実感していただいているということで、先日から市教委訪問でもそれぞれ見ていただいたところではあるんですけども、そもそも執務をする場でのパソコンがよくないという御指摘をいただいているところです。

これは下のところにたくさん例示として抜いてあるところの中にも、相反する意見がありまして、超過勤務の原因の中には、パソコンが遅い古いという、そういうふうな記述が明確にある。一方で、7番の業務改善を実感できたことの上から二つ目のところには、校務PCの更新（動作の高速化）と、はっきり書いているものもありますから、更新された先生方にとってみると改善を実感できるんだけれども、至ってないのかなというところが、ここらあたりから分かるかと考えます。

ただ、業務改善を実感できたことの中では、おおむねICTを活用するようになって事務処理については、ぐっとましになっているというお声もたくさんいただいております。

また、部活動の時間も計画的に短縮を進めておりますから、その辺りのところでの実感はあるんだけれども、先生方の実感としてはまだまだもっともっと減らしてほしいかなというところもあるかと考えます。

ほか様々な実感できたことがあるんですけども、まだ先生方の思いとはちょっとずれているところもあるかと思いますので、今後もこれを参考に進めていきたいと思います。

それから先ほどもお伝えしました市教頭会の分析を基にして、来年度の重点項目をまた定めて取り組みたいと考えております。

以上です。

○ 小倉畠教育長

報告が終わりました。何か御質問はありませんか。

○ 清水副課長

すみません、資料の訂正を一点、よろしいでしょうか。5ページのところの資料です。すみません、年度の表記が間違っておりましたので、訂正をお願いします。小学校、中学校とともに、一番右のところ令和6年度10月と書いておりますが、令和7年度10月の誤りです。訂正をお願いします。

○ 小倉畠教育長

それでは、5ページのそれぞれ小学校、中学校の一番右の段の項目のところですけれども、令和7年度10月に修正をお願いしたいと思います。

御質問はございませんでしょうか。

ないようですので、次に報告（3）です。教育委員会行事予定について、学校教育課から報告いたします。

○ 神谷課長

それでは、報告（3）教育委員会行事予定について、御説明させていただきます。資料の6ページ、別紙2を御覧ください。本日から12月末日までの予定を記載しております。主なもののみ説明させていただきます。

11月21日、金曜日、兵庫県中学校長会研究協議会但馬大会が豊岡市で開催されます。

11月26日、水曜日、12月議会定例会が開催されます。会期は12月19日までの予定です。

11月28日、金曜日、教育委員会学校訪問を実施し、大蔵小学校を訪問します。

12月1日、月曜日、但馬教育長会議。

また、教職員永年勤続但馬地区表彰式が豊岡市で開催されます。

12月2日、火曜日、第8回校長会を実施します。

また、同日、教育長ヒアリングを実施します。

12月4日、木曜日、但馬教育委員会連合会教育委員研修会が香美町で開催されます。

12月13日、土曜日、少年少女オーケストラ定期演奏会が開催されます。

12月16日、火曜日、第2回朝来市遺跡発掘調査等検討委員会を開催します。

12月18日、木曜日、定例教育委員会を開催します。

また、同日、東河こども園を訪問します。

12月21日、日曜日、部活動地域展開ミーティングをさんとう緑風ホールで開催予定としております。

以上で、報告（3）教育委員会行事予定についての説明とさせていただきます。

○ 小倉畠教育長

報告が終わりました。何か御質問はございませんか。

以上で、本日の報告事項は終わりましたので、次に次第7、その他に移ります。

最初に、（1）総合教育会議のふりかえりについてです。10月28日に開催されました総合教育会議が終わったわけなんですけれども、御意見や次回の総合教育会議の議題等について、何か御意見はございませんでしょうか。

○ 委員

趣旨等の説明があるんですけれども、できるだけもう少し項目を立てて論点を整理できるように、項目立てがやっぱり必要ではないかなということを思ったりするんです。例えば安全衛生に対してはどうするのかとか、あるいは会場枠のこととか、それから経費の関係とか、項目の立て方はいろいろあると思うんですけれども、何か一般的にどーんときていて、なかなか問題点が焦点がもうあっち行ったりこっち行ったりしがちなので、趣旨等はしっかりとあると思うんですけれども、それに対してこういう形でやっていきたいという項目立ての中で、多分地域クラブとの話合いの中でもそういうような線が出てくると思うんですけれども、できるだけ項目立てをお願いできたらと思いますので。今後、それのほうが話が進みやすいと思います。

○ 小倉畠教育長

今回の部活の関係のことですよね。

○ 委員

はい。

○ 小倉畠教育長

分かりました。いかがですか。

○ 神谷課長

確かにちょっと今回大きなテーマになりますから、ちょっと抽象的な話も入っていたのかなと思いますので、その点で論点でありますとか、それから問題点というのは、ちょっと焦点がぼやけてしまったのかなという点については反省しております。委員がおっしゃるように、確かにピンポイントに項目を絞ったほうがいいというのは、確かにおっしゃるとおりだと思いますので、次回の会議にはそういったものでできるように、ちょっと会議の議題の在り方等につきましても、総務課と調整していきたいと思います。

○ 小倉畠教育長

関連してありますでしょうか。部活のことがテーマでしたけれども、それに対して追加のことであるとか。よろしいですか。

では、別件でも結構ですのでお願いします。

○ 委員

先ほどの部活の在り方のことが大きなテーマでありましたけれども、現状の進捗状況がま

だ決まっていない、大きな移行になろうかとする期間のときなのかなと。そういうタイミングで総合教育会議が来たので、後で話すべきじゃないんですけれども、全体のところを聞かせて絞るところまでまだ行ってなかったのかなという気はしましたので、その点ではやむを得ないのかなという気はしました。感想です。

○ 小倉畠教育長

課長、何かありますか。

○ 神谷課長

先ほどちょっと繰り返しになりますけれども、確かにおっしゃるとおり大きなテーマの話になりますので、どうしても概念であるとか理念とか、そういったところの説明になってしまったというのは、否めないことはあるかと思います。その中で何に対して意見をいただくのか、どういった議論を進めていただくのかという進め方自体にちょっと課題があったのかなと思いますので、例えば理念はこうです、その部分の支援の部分や地域クラブに関して教育理念など、そういった個別の進行もあればよかったですのかなと思っておりますけれども、総合教育会議については総務課と学校と教育委員会、市長部局と教育委員会との意見すり合わせという形になりますので、その辺も再度意見が出やすいような、それから活発な意見が交わしやすいような議題については、十分調整、検討する必要があるかなと私自身も思っております。

以上です。

○ 小倉畠教育長

ありがとうございました。

○ 委員

地域移行ということが前提の中で、どうやったらスムーズに移行するかというのが一つの論点ではないかなと私は思うんですよ。だから、そういうどうしたらスムーズに移行するかということを論立てて、項目立てて、こういう点の中での配慮の中でしなければいけないことか、そこの中での議論が必要ではないかなと、これはこちらの意見として思ったりもしているんです。地域移行はもう前提であって、それをどう進めていくかという、スムーズな移行、学校から地域にバトンタッチしていくためのスムーズな移行ですね。そのことをやっぱりしっかりと議論しなければいけないんじゃないかなという思いでおるんですけども。そういう点でしっかりともらえたたらと思います。

○ 神谷課長

そうですね。確かに現状としてどのようにというのは、事務局としても具体的な案というのはなかなか出しづらい会議の状況がありましたのでちょっと出してないんですけども、

逆に委員さん方からこういった具体的なアイデアとか、そういう意見という形でいただいていく中でそれを具体化していくような形で進めていければと考えております。

いずれにしましても、テーマが前回はかなり大きかったので、その中の個別のテーマがスムーズに移行するための何がどういった広報の周知が必要なんだろうかとか、どういった支援する内容か、そういう個別のテーマに分ける必要もあるのかなと思いますので、そこについては会議進め方自体、繰り返しになりますけれども、再度調整する必要があるかなと思っております。

○ 小倉畠教育長

確かにいろいろ議論いただいて、もちろんいただいたい意見を参考にして進めていかなければならぬと思います。また、個別、具体的なことに関しては、部活の在り方検討委員会であったりとか、それこそ市長部局との調整であったりとか、そういうところでもまた進めていかなければならぬ面もあると思いますので、今いただいたい意見等を踏まえて、今度次の段階は、総合教育会議で取り扱うことが果たして妥当かどうかということもちょっと考えられますので、またお気づきになった点は、毎月行う教育委員会でも言っていただきながら、その状況も踏まえて市長部局とどう調整していくか、どう認識を一にしていくかという部分も総合教育会議にはあると思いますので、またその辺も踏まえていただいて、必要ならまたかけさせていただくと。

また今、冒頭に先ほど皆さんにお尋ねしたいというのは、今後総合教育会議で取り扱うべき項目、言ったら教育委員会部局だけじゃない、首長部局と同じ認識で進めていかなければならぬようなことも、取り上げる項目はないかなということもお尋ねしたいと思うんですけども、部活のことはまさにそうですし、ほかにもあつたらまた御意見をいただきたいと思うんですけども、いかがでしょうか。

正解じゃなくてもいいんです。いろいろ言っていただく中で、確かにということもあると思うし、二つの意見でAでもない、Bでもないけど、Cがあるなということもあると思いますので、何かそういう総合教育会議に取り上げるべき項目、以前お配りしたように、教育を行うための諸条件の整備、その他地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため、重点的に講ずるべき施策を取り扱う。もう一つありますけれども、こういったことになっています。漠然としていますけれども。

○ 委員

前にそのテーマについて何かありますかということで聞いていたと思うんで、私では思い浮かばないところがあつて、小学校、中学校、校長先生にちょっとこういうことがあるんですけどと言つて聞いてみましたが、ちょっとと言つておりましたプールがどうなるかなという

こと、懸念というか、聞いたので申し上げたんですけれども。なので、一つは現場の先生方とかにちょっと聞いてみて、いろんなそれぞれの思いはあるとは思うんですけども、それも一つかなと私は思いました。

以前ですと、学校がいろいろ統合に向かっているような時期があった。その時に、校長先生に聞いてみると、地域で寄せるというよりも小中連携、そういう考え方もあるんじやないですかとか、そんな意見を聞かせてもらえたので、私はそういう考え方がなかったので、現場の先生に直接聞いてみるのも一つ。機会を生かすという意味で、ということを思いました。

○ 小倉畠教育長

施設の在り方であるとか、学校自体の在り方であるとか、ということも本当に先取りして、教育委員さんはこんな思いを持っているとかいうことで、地域の声とか地域の実情を踏まえてこう思っているし、市長と話をして、その差があるのか、もう既に市長は考えておられるのかというあたりのことも必要になってくるかと思います。

市長は、まちづくりフォーラムということで現在も町に出て、我々も一緒に出ていっています。それだけでなく、ふれあい市長室。それは去年、おととしにされたのかな。また8年度から再度もう一回りしたいとまちづくりフォーラムでも言っておられましたし、それから先般、生野中学校と朝来中学校で出前授業というか、ふれあいトークだったかな、そういうことをして、来年度和田山と梁瀬の中学校に行きたいと。教育委員さんが地域にこんな声があつてということを集約していただく中で、学校の在り方とか施設の在り方、去年は市内で新生児のお子さんが120人ですか、今中学校3年生の1学年が210人、それから250人が210人台になっている。また230、40ぐらいまで戻るんですかね。そういう時期もあるけど、相対的にはそれと比べると120人というのは半分ですよね。そういうことを踏まえたら、どんな学校の在り方がいいんだろうということは、また御意見いただくのも必要かなと思いますし、今の私たちではないんですけども、大きなテーマだけど、どういうふうにスムーズに進めていくかということを一緒に知恵を絞っていただく。市民の代表として御意見いただくということは必要だと思いますので、また今の件もまた記録をしておいてほしいと思います。

そのほか、テーマじゃなくても結構ですし、総合教育会議の持ち方とか進め方とかで、こんな思いがあるとか、こうすればもっといいんちがうかというようなことがもしあれば忌憚なく言っていただきて、なければ先に進みたいと思います。

○ 委員

振り返りということでいいましたら、総合教育会議が、その前に議事録にあります10月17日の定例会で部活のことがあって、それを一通り説明を受けた上で総合教育会議で、17

日でもいろんな意見を言わせていただいたと思うんですけども、それがあったので進み方としては、いきなり総合教育会議のときにそれを見せられてではなかったので、一遍お互い意見を言った中で 28 日の総合教育会議を迎えたので、それは我々もいろんなことを聞かせてもらって考えをした上で臨めたので、会議としてはよかったですんじやないかなと私は思いました。

○ 小倉畠教育長

ありがとうございます。くどくなるといけないなと思いながらしましたけど。

ほかにというか、同様に含めてありますでしょうか。

○ 委員

総合教育会議というものはどういうものなのかというのは、今まで年間 2 回行われてきて、私、教育委員になってからだったんですけども、今回は初めてなんですよね。その中身をその前に話をしましようと、この場で話をしまようとという形が。そこで初めて立場的なものが理解できる。今まで私はどんな立場で総合教育会議に出席すればいいのかというのが、まるで分からぬ。ただ、こういう会議がありますから出てください、内容はこれですと言われて、それに対して疑問に思うことを言っていて、市長さんとか関係の方たちがいらっしゃる。でも、答えるのは学校教育課の方が答えるという、そのシステムが今一つ何かよく分からなかつたんですけども、今回ので、あのときに教育長さんがこちらの立場ですよと言われたあの一言で、そういう立場での会議だったんだというのが分かったんです。それは本当に私は分からなかつたし、誰もそういう話をされなかつたし、聞かなかつた私も悪いんですけども、本当に分からなかつたというのが思ひです。

1 回ちゃんとやってから次のときとなってくると、やっぱりもうちょっと勉強しておかないとと思って、短い時間でしたけれども何とかものを調べたりとかいうこともできたりとかしたので、それはよかったです。いや、分からぬことが多過ぎるなど、あまりにも。これだけ何年間も来ていても分からぬことが多過ぎる。言葉にしてもそうですが、聞いていてすっと通り過ぎる言葉なんですけれども、実際にはよく分かっていないという言葉とか内容とかというのが多過ぎて、それで会議が終わった後に、今日の会議のこれは何だったんでしょうかとお尋ねしないと理解ができないとかというようなこともあるので、その辺りのことがもうちょっと整備されたりとか分かる言葉で言っていただいたらとか、そういうふうになってくればいいなと思います。それが私の意見です。

○ 小倉畠教育長

しっかり記録しておいてくださいね。本当に業界用語を乱立するようなことをしてはいけないなという思いは、教育委員会に限らず我々は思うところがあるんですけども、どうし

てもそれがあったのかなという思いもありますし、それから私がこちらの立場なんですよと言った言い方が果たして正しかったのかというのは、私は恥ずかしながら不勉強なところもあるので。ただ、立てつけはそうなっているんだろうなという思いがあったので、そう申させていただきました。

今回、ややもすると、総合教育会議の練習会をしたみたいに取られないかなと思って、結果的にそうなった部分はあると思うんです。いい面にしても、悪い面にしても。ただ、今回は在り方検討会なんかを進めていって、議員さんも含めて世の中に知らしめる過程の中の総合教育会議が、よく言えばリンクしていたので、悪く見たら練習会みたいになってしまったけど、よく見たらそういったことも少し整理ができたということかなと、私の中では理解していますし、結果的に今いただいたような思いがあったのかなと思います。

取り扱うことによってはそうならないこともありますかとも思うんですけれども、でもやはり難しい言葉じゃなくて分かりやすい言葉で認識を一にしながら、そういう会議に臨むのは大事かな。そして、皆さんから委員さんの立場と、それから地域の実情とかを踏まえて、忌憚なく御意見いただくことで、我々も行政を進めていく上で、そこを参照しながら進めさせていただけるのかなと思いますので、記録もしっかりとつけていただいて、そのようになるようにお願いしたいと思います。ということでよろしいでしょうか。

委員、いかがですか。

○ 委員

私はこの総合教育会議でも前回の定例会で、今までちょっとぼんやりと部活の地域移行はどうなっていくんだろうと思っていたのが、何となくスケジュールが分かって、そこへ向かってみんながちょっとずつ情報精査して、それこそスムーズな移行に向けてやっていけそうだなという、ちょっと希望が見えたような気がして。まだ今は7年度なので、まだまだ先の話ですが、ちょっとずつ詰めていけたらいいのかなと、皆さん本当に大変だと思いますが、分かりやすくよかったです。ありがとうございます。

○ 小倉畑教育長

課題もあって、ほかの委員から御指摘いただいたこともありますので、その辺も含めながらまた各担当を中心に進めさせていただきたいと思います。基本的には本当に遠慮なさらずに、御意見いただけますようによろしくお願ひいたします。

それでは、進めさせていただいていいですか。

次は、（2）のその他についてですが、各課から連絡はありませんでしょうか。

後で終わってから言ってもよかったですかもしれないんですけど、私は出るときにこれをもらつたんです。オレゴンの今年の訪問記というのを私が今度行ったので、トップに書いてある。

これは順番後ろにしてほしいと言ったんですけども、トップに出ていたりして拙い記録を書いていますし、今回行った子の意見とかも出ていますので、教育委員さん用はつくっていないということでした。ホームページには去年のも出ていますし、本年度はまだ出でていない、上がっていませんけれども、いずれ上がりますので、また御覧いただけたらうれしいです。こんなことをしているということと、行った子がこんな感想を持っているということでお願いしたいなと思います。

先般、私は予定の中で英語の研究会、但馬の研究会を梁瀬中学校であったんです。50人ほど先生方が見えていたでしょうかね。私の挨拶の中に何を言うかと言うたら、その一つに30年以上続いている国際交流、中学生の交流がありますということも伝えさせてもらいました。後の講演の中で、やっぱり英語能力を高めるには、国際的な交流が大事です、と講師の先生が言されました。でもそれは出かけることだけでなく、今の時代はリモートも含めてという内容でした。学校にいながらにしても実際ネットでつなぐことができるからというお話を含めてでしたけれども、でもやっぱりフェイストゥフェイスができるんなら、それが望ましいかなという私の体験を踏まえたらそんな気がしました。これはちょっとお伝えだけしておきたいと思います。

○ 委員

先ほど高内先生が言われたことの関連なんですけれども、どうしても聞かせていただく中で知識勉強不足もあって、何か分からんなどいながら承認というところで手を挙げていることが多いようなところは反省しておるんですけども、その中でよく終わってから、今でしたら清水先生とかに教えてもらったりするところがすごく勉強になると。この中の分からなかつたこともあるから聞いて教えてもらうという時間が大変ありがたいと思いますので、業務お忙しい中ですけれども、そういう時間を持ってもらえると本当に助かると思います。

それと私が学校訪問に行く中で、例えば通級ということがもう一つよく分かっていませんでした。たまたま梁瀬小学校の通級の先生がおられて、たまたま町で、そう思っているときに出会ったので聞いていると、こういうふうにしていまして、こうでああでという話をすごくいろいろ聞かせてもらって、そんな中でしておられるんだなということが分かったんですけども、そうしたところの何かを取り上げて教えてもらえるようなことがあったらと思います。もしよければ、議案とか連絡事項以外に研修のような形を持っていただければ。

この前、梁瀬中学校に民生委員で行ったときに、サポートルームについて教頭先生がすごくいろんなことを話をしておられて、これまで長いということで一つ取組を学校として取り組んでおられると思うんですけども、そこら辺もすごいそれだけいろいろと学校で考えてされているなど分かりましたので、そんなところ辺とかもちょっとピックアップというか、

教えてもらえたより深く分からせてもらえるかなと思いました。

もう一つすみません。以前に学校訪問に行く私たちの心構えじゃないですけれども、当時の福田先生から教えていただいて、それで学校訪問に臨んだことがあったかなと、授業のねらいとめあてとか、そうしたところを教えてもらって行ったことがあった。今年もそれを言おうと思っていて忘れて本番に突然なっちゃったんですけども、できれば始まるときに、どうしても私たちも学校訪問に行き出してから、だんだんこんなやったなと思い出しながらやっていることがあるので、学校訪問が始まる前に一度そういうところの、こういうところを見てくださいねみたいなところを言っていただけたら、よりよい学校訪問ができるかなと個人的には思っております。

○ 委員

それをしちゃうとみんなが同じ見方になったりしないですかね。

○ 清水副課長

同じ見方というか、例えば今おっしゃっていただいたことで言いますと、例えば学校要覧にいろいろずらっといっぱい書いてあるんですけども、そもそもこれなんだろうというの多分入っていると思いますので、ごく一般的な回答というか御説明になるかもしれませんけど、例えば今年度でいきますと9月から学校訪問が始まっていきますので、その直前の例えば8月の定例会のところで、そういうのを事前にレクというほどではないかもかもしれませんけれども、行っておけばより認識が変わるかなと、ちょっと今聞きながら思いましたので、ちょっとそれは次年度に向けて御検討させてもらいたいと思います。

○ 委員

よく現場で聞かせてもらうのは、教育委員会としてはこういう教案にしてくださいねというのを言われて、そんなふうに答えてもらっていますよね。いろいろやり取りはあると思うので、そこら辺の思いというか。

○ 清水副課長

そうですね。市で重点的に取り組んでいる内容であったりとか、それから学校に指示しているようなこととかがあればということですね。

○ 委員

それは下地として入れた状態でやらせてもらえたとします。

○ 清水副課長

もちろんそれも踏まえてですけれども、先ほど委員がおっしゃったのもすごく適切なことで、一般的に見てこれどうなんというところの指摘もすごく学校としては欲しいんです。それこそ学校の教員の目線では気づかないこともありますので、その視点は常にお持ちい

ただいて指摘いただくととてもうれしいです、それは。でも、事前の御説明をしたほうが確かに望ましいなというのはよく分かりましたので、次年度に向けて前向きに検討していきます。

○ 小倉畠教育長

ほかにないですか。

それでは、（3）次回教育委員会の日程について、学校教育課から説明いたします。

○ 岡口副課長

次回 12 月ですけれども、12 月 18 日の木曜日、午前 9 時から、早いですけれども、よろしくお願ひします。場所は、今回と同じ 403 会議室となります。

○ 小倉畠教育長

ありがとうございます。今、次回の連絡がありました。（4）こども園訪問の日程について、同じくお願ひいたします。

○ 岡口副課長

昨年からこども園の訪問を行っております。今年度は二つ。東河こども園と竹田こども園です。先ほどの 12 月の定例会が終わった後に、東河こども園を訪問する予定としております。12 月 18 日の木曜日、11 時からとしておりますけれども、定例教育委員会終了後、そのまま移動していただこうと思いますので、時間は若干前後するかと思います。時間については、30 分程度を予定しておりますので、よろしくお願ひいたします。

もう一つ、竹田こども園につきましては、年明けてからの 1 月か 2 月か 3 月の定例教育委員会の終了後にということで、また日程調整させていただこうと思いますので、東河こども園については 12 月ということでよろしくお願ひいたします。

○ 小倉畠教育長

それでは、こども園訪問のことにつきましても、やっぱり朝来市においても不登校というのも一つの課題ですし、そういったあたりが就学前のところからもう始まっているということを聞きますし、そういう視点でも小学校とこども園は別物ではありますけれども、こども園の課題とか、そんなこともまた知っていただきくなり、そういう中でまたいろいろと市の方針に御助言をいただけたらなという思いで、こども園訪問していただきたいなと思っていますので、ぜひよろしくお願ひしたいと思います。

それでは、以上をもちまして、令和 7 年度第 8 回教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 午前 11 時 24 分